



平成 19 年 12 月 10 日

各 位

会 社 名 ヤ マ ハ 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 梅 村 充  
(コード番号 7951 東証第 1 部)  
問 合 せ 先 経 理 ・ 財 務 部 長 梅 田 史 生  
(TEL . 053 - 460 - 2141)

(訂正)「平成 18 年 3 月期 中間決算短信(連結)」の添付資料の一部訂正について

平成 17 年 10 月 31 日付で発表いたしました「平成 18 年 3 月期 中間決算短信(連結)」の添付資料につきまして、記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

#### 記

(訂正箇所)

27 ページ(リース取引関係) [貸手側]

訂正箇所には下線を付しております。

(訂正前)

[貸手側]

1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

1) リース物件の取得価額、減価償却累計額及び中間期末(期末)残高

(単位:百万円)

	当中間期 (平成17.4.1~平成17.9.30)	前中間期 (平成16.4.1~平成16.9.30)	前期 (平成16.4.1~平成17.3.31)
	工具器具備品	工具器具備品	工具器具備品
取得価額	6,013	<u>6,064</u>	<u>6,242</u>
減価償却累計額	4,390	<u>4,223</u>	<u>4,231</u>
中間期末(期末)残高	1,623	<u>1,840</u>	<u>2,011</u>

2) 未経過リース料中間期末(期末)残高相当額

(単位:百万円)

	当中間期 (平成17.4.1~平成17.9.30)	前中間期 (平成16.4.1~平成16.9.30)	前期 (平成16.4.1~平成17.3.31)
1年以内	783	<u>989</u>	<u>1,180</u>
1年超	1,373	<u>1,946</u>	<u>2,266</u>
合計	2,157	<u>2,936</u>	<u>3,447</u>

未経過リース料中間期末(期末)残高相当額は、未経過リース料中間期末(期末)残高及び見積残存価額の残高の合計額が営業債権の中間期末(期末)残高等に占める割合が低い為、「受取利子込み法」により算定しております。

3) 受取リース料及び減価償却費

(単位:百万円)

	当中間期 (平成17.4.1~平成17.9.30)	前中間期 (平成16.4.1~平成16.9.30)	前期 (平成16.4.1~平成17.3.31)
受取リース料	473	<u>548</u>	<u>1,197</u>
減価償却費	<u>302</u>	<u>328</u>	<u>663</u>

以下、略

(訂正後)

[貸手側]

1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

1) リース物件の取得価額、減価償却累計額及び中間期末(期末)残高

(単位:百万円)

	当中間期 (平成17.4.1~平成17.9.30)	前中間期 (平成16.4.1~平成16.9.30)	前期 (平成16.4.1~平成17.3.31)
	工具器具備品	工具器具備品	工具器具備品
取得価額	6,013	5,971	6,020
減価償却累計額	4,390	4,212	4,313
中間期末(期末)残高	1,623	1,758	1,707

2) 未経過リース料中間期末(期末)残高相当額

(単位:百万円)

	当中間期 (平成17.4.1~平成17.9.30)	前中間期 (平成16.4.1~平成16.9.30)	前期 (平成16.4.1~平成17.3.31)
1年以内	783	839	853
1年超	1,373	1,649	1,559
合計	2,157	2,488	2,413

未経過リース料中間期末(期末)残高相当額は、未経過リース料中間期末(期末)残高及び見積残存価額の残高の合計額が営業債権の中間期末(期末)残高等に占める割合が低い為、「受取利子込み法」により算定しております。

3) 受取リース料及び減価償却費

(単位:百万円)

	当中間期 (平成17.4.1~平成17.9.30)	前中間期 (平成16.4.1~平成16.9.30)	前期 (平成16.4.1~平成17.3.31)
受取リース料	473	499	1,001
減価償却費	304	311	630

以下、略